

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・新規)

No. 3

事務事業名	子育て応援リユースPJT事業
-------	----------------

作成日	平成 29 年 1 月 20 日		
部局名	市長公室		
課名	企画調整課		
課長名	増田 正治	内線	221
担当者名	山中 さと子	内線	226

基本目標		人を育むまち
政策	010103	子育てしやすいまちづくり
施策		子育てを支える環境の充実
関連施策		

会計	一般会計		
款	2	総務費	
項	1	総務監理費	
目	17	地方創生推進費	
事業コード	030102	子育て推進事業	

事業類型	4	ソフト事業(任意)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

計画するに至った経緯等(現状と課題)	<p>総合戦略において人口10万人を目指す中で「子育てしやすいまちづくり」をより一層推進するため、大村市の強みである「子育て世代の転入超過」の傾向を更に強化する必要がある。</p> <p>市民みんなで子育てを応援する機運をより高めるため、市とヤフー(株)とが連携し、日頃から市民の要望が多かった子育て用品を市民間で譲り合う仕組みを構築する。</p>
--------------------	--

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	大村市民
意図 対象をどのような状態にしたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て用品を市民間で譲り合う仕組みを構築し、市民全体で子育てを応援する意識を醸成する。</li> <li>・子育て関連用品購入に係る経済的負担を軽減する。</li> <li>・大村市民のリユース意識の向上を図る。</li> </ul>

事業概要 意図を達成するために実施することは何か(解決策)	<p>子育て用品を中心に、①リアルオークション②リユース講座③ヤフオクでの市民限定オークションなどを実施。オークションの益金は「小さな図書館」活動等に活用する。</p>		
事業期間	平成 29 年度 ~ 平成 30 年度	実施方法	委託
根拠法令、要綱等			

【DO(実施)】

		①				②			
活動指標	指標名	ウェブオークション開催件数							
	算定式								
	初年度計画値	平成 28 年度	単位	件	1	平成 年度	単位		
	全体計画値	平成 29 年度			2	平成 年度			
成果指標	指標名	落札件数							
	算定式	リアルオークション+ウェブオークション							
	着手前現状値	平成 28 年度	単位	件	200	平成 年度	単位		
	完了後計画値	平成 29 年度			600	平成 年度			

項目	年度	全体計画		29年度		30年度		31年度	
	事業費 千円	10,000	補助率	5,000	補助率	5,000	補助率	0	補助率
内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源	10,000		5,000		5,000			
備考		事業内容		事業内容		事業内容		事業内容	

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

妥当性	<市が実施すべき事業かどうか>	行政や民間事業者の連携による市民間の子育て用品循環スキームの構築に取り組むためには、市が主体的な役割を果たしながら進める必要がある。
	<施策にどのような影響を及ぼすのか>	行政や民間事業者の連携による市民間の子育て用品循環スキームの構築は、子育てを支える環境の充実に寄与するものである。
効率性	<コストや負担割合は妥当か>	市民協働による多様な主体の参加により、最小限の経費を計上する。

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

1次評価	意見	2次評価	意見等	方向性	採用	不採用
				人口ビジョンの達成を目指して「子育てしやすいまちづくり」を推進するためには、官民連携による子育て用品の循環スキームの構築に取り組むとともに、市が主体的な役割を果たしながら進める必要がある。	地方創生事業として、「大村市まち・ひと・しごと創生本部」で審議の上、市長から事業採択を受けたため、2次評価は省略。	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。